

佐賀県中学生卓球選手権大会（個人の部）（兼 飯盛宏和杯）における  
競技力向上枠並びにクラブ枠選考の基本的な考え方

◎出場選手へのお願い。

上記大会には、中体連に出場する所属名で参加すること。

（\*ただし、中学校に卓球部がない等、学校側の都合により、登録が間に合わない場合は中学部事務局に相談のこと。）

：理由・・・中体連（個人戦）へのクラブの参加解禁に伴い、クラブ籍選手を中学校に  
読み替えて「競技力向上枠」を与えることが全競技通じて禁止されたため

◎確認事項（中体連全競技共通事項）

- ・中体連の団体戦と個人戦は同じ所属名で出場すること。クラブ籍選手は学校から出場できない。
- ・クラブ籍上位4名は、クラブA・B・C・D枠を与えられ、中体連県大会への出場が決定する。
- ・クラブ籍の選手はベスト4以上に進出しても、競技力向上枠の対象とはならない。
- ・学校籍の選手は、競技力向上枠の対象となるが、従来通り中体連地区予選から出場する。
- ・クラブ籍出場者が4名に満たない場合は、全員クラブ枠として中体連県大会の出場枠を与えられる。  
なお出場枠4に満たない分は、学校出場枠の比例配分に回る。

○選考の基本的な考え方（クラブ籍出場者が4名以上の場合）

◎ベスト4以上は無条件で選出（学校籍＝「競技力向上枠」1・2・3・4/クラブ籍＝「クラブ」A・B・C・D）

◎ベスト4が4人ともクラブ籍選手の場合、リーグ戦にて順位を決定。→「クラブ」A・B・C・D

⇨「競技力向上枠」は、ベスト8までに敗退した学校籍選手の上位4名のリーグ戦にて順位を決定する。  
＝ベスト8での敗者が4名そろわない場合は、ベスト16の敗者からトーナメントにより欠員を補充し、  
リーグ戦を行う。本戦で対象選手同士の直接対決がある場合は、その勝敗はリーグ戦に反映する。  
→「競技力向上枠」1・2・3・4を決定

\*ベスト4が全員、学校籍選手の場合も上記の原則に従って「クラブ」A・B・C・Dを決定する。

◎ベスト4が3人クラブ籍選手、1名が学校籍選手の場合、リーグ戦にて順位を決定。

・「クラブ」A・B・C / 「競技力向上枠1」が決定。

→クラブ籍出場枠の欠員1名については、ベスト8で敗退したクラブ籍選手によるトーナメント（本戦の  
組み合わせを生かす・ベスト8敗者がいない場合はベスト16敗者から選出）の優勝者を「クラブ」Dと  
して出場権を与える。

→ベスト8で敗退したクラブ籍選手が1名の場合は、クラブ籍でベスト16敗者のトーナメント（本戦の  
組み合わせを生かす）を行い、その勝者と「クラブ」D枠の決定戦を行う。

→学校籍選手の「競技力向上枠」不足3名については、ベスト8（ベスト8敗者がいない場合はベスト  
16から選出）で敗退した学校籍選手によるトーナメント（本戦の組み合わせを生かす）により、「競技  
力向上枠2・3・4」を決定する。ベスト8敗者が3名に満たない場合は、ベスト8敗者で順位決定をし、  
残りの枠をベスト16敗者からトーナメント等で選出する。

\* ベスト 4 が 1 人クラブ籍、3 名が学校籍の場合も上記の原則に従ってそれぞれの出場枠を決定する。

○ベスト 4 が 2 人クラブ籍選手、2 名が学校籍選手の場合、4 名のリーグで飯盛杯の順位を決定。

・「クラブ A・B」と「競技力向上枠 1・2」を決定する。

→クラブ C・D はクラブ籍敗者の上位 4 名によるリーグ戦にて上位 2 名を選出

=上位 4 名はベスト 8 敗者から選出する。満たない場合はベスト 16 敗者のトーナメント（本戦の組み合わせを生かす）で不足人数を補充する。

\* 本戦で対象選手同士の直接対決がある場合は、その勝敗はリーグ戦に反映する。

\* 「競技力向上枠」についても上記の原則に従って、「競技力向上枠」3・4 を決定する。

○選考の基本的な考え方（クラブ籍出場者が 4 名以下の場合）

・飯盛杯のランキング上位者から、クラブ A～を決定する。（ベスト 4 以上は無条件で選出。）

・ベスト 4 以下の敗者が複数いる場合は、当事者同士で対戦しクラブ枠順位を決定する。

\* 上記の想定以外での対応が必要な場合は、佐賀県卓球協会並びに中体連専門部で協議の上、対象監督の了解を得た上で、試合方式を決定する。